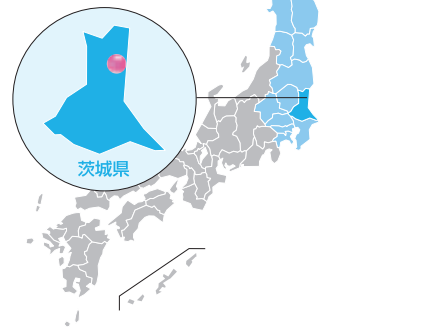


## 3 「水の都・水戸」を再認識してもらいたい

# 偕楽園・千波湖周辺 環境体験手漕ぎ船運航事業

団体名 特定非営利活動法人  
**Water Doors**

主な活動地域 茨城県 水戸市偕楽園・千波湖・桜川流域



## 目的

「水の都・水戸」のブランド化と地域活性化を目指して、千波湖や桜川をフィールドとして環境体験手漕ぎ船を運航する。船に乗って水辺を観察するなど非日常の風景を満喫してもらうことで、市民や観光客に、水戸市の水の都としての歴史性を訴え、水や船をテーマにした新たな地域活性化につなげる。

## 実施内容

水戸市はかつて、太平洋から江戸への水運交通の拠点であり、水にまつわる地域資源も少なくない。こうした地域の魅力を再生・創出するため、水戸駅南口から偕楽園下までの桜川約2.2kmに10人乗りの手漕ぎ船(Eポート)を定期運航させる。まず、実験運航として3、4月の梅まつり・桜まつり期、今秋の映画『桜田門外ノ変』公開時期の土日など休日を中心に、年間10日間ほど運航する。毎月実施している朝の「キモチいいゴミ拾い」は、千波湖及び桜川沿岸流域をゴミ拾いしたあとに、ヨガを楽しむなどのお楽しみ企画が好評。こうした、各自が積極的に取り組める新しい社会貢献の入口も作る。

### 選考委員のひとこと

多彩なメンバーがそれぞれ得意分野を推進していくという形で、楽しく無理のない活動をしている。始まったばかり(2009年6月～)の活動で見えない部分もあるが、期待が持てそうだ。

TOTO エキスパート Tさん記



- ★キモチいいゴミ拾い(定例会) 毎月1回早朝
- ★Eポート秋季定期運航 2010年10～11月  
(鮭遡上時期を除く)
- ★Eポート春季定期運航 2011年2～5月  
(稚魚の降下時期を除く)



ゴミ拾いの後に楽しいイベントがある「キモチいいゴミ拾い」



ボートは女性2人でも簡単に空気を入れられる



実際に試乗してボートで行う自然や歴史の話等の説明を受けた